

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

事業所名： 夢門塾ゆうゆう高木

記入者： 澤田・池下・石口・山下・花井・瀬尾・妹尾

※あてはまるところに○印し、改善点等ご記入ください

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	6	1		クールダウンが出来る部屋があればと思う
	②	職員の配置は適切である	6	1		4人以上配置できる体制
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	1		トイレ、床、取っ手、洗面所などを消毒で拭き掃除をしている 冷蔵庫の掃除等、習慣化できていない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	4	3		個人差がある
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	7			
	⑥	自己評価の結果を公開している	6	1		ホームページで公表している
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	7			
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	7			
	⑨	活動の計画をチームで行っている	6	1		中途で入ってきた職員のスキルアップの為の工夫が必要
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	2		活動する場所・内容をマンネリ化しないよう気をつけている 新たな視点にも目を向けてプログラムを考えていけないと思う 発言力の強い人の意見に傾かないように仲介が必要 保護者からソフトの曜日を増やしてもらいたいとの声がある 固定化にならないようにといているが、固定化しつつある
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	7			
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	6	1		活動内容がワンパターンになっている事もあるため、情報を仕入れたり、話し合う必要がある
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	2		個人差がある。 他の人が書いている内容を見たり、自分が書いている内容を見返し、気付かないといけない点があると思う 個人によって表現力に差や違いがある。記録の記入方法も検討してもいいと思う
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7			
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	3	4			

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	4	下校時間がイレギュラーに変更になったなど、事前に連絡が入ってこない事が多い
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めている	3	4	
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	3	4	
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	できるだけ参加している
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	1	
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4	3	保護者の方から直に問合せを受けた事がないため、分からない。その都度、管理者が対応している
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	2	保護者の方から直に問合せを受けた事がないため、分からない。その都度、管理者が対応している
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	6	1	年1回親子交流会実施
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	1	
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	7		
	㉗	個人情報に十分注意している	7		
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1	
非常時などの対応	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	6	1	
	⑳	緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	2	全体研修実施
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	5	2	年2回では少ないとの保護者の声がある
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	6	1	
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	6	1	
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	7		